

屋久島

中央中学校

二年

芝原

静空

私達が住んでいる屋久島は世界自然遺産の屋久島の中です。この世界自然遺産の屋久島の中で、おすすわなところは三つあります。

一つ目は、大川の滝です。大川の滝は、日本の滝百選に選ばれています。落差は八十八メートルあり、水が一年中かかれることなく、ふりそそぐその姿は、水が豊富な屋久島を象徴しています。大川の滝は落差八十八メートル

屋久島町立中央中学校

という高さ誇りながら、滝つぼギリギリまで近づける。日本でもめずらしい滝です。雨により増水した時の滝のはく力を見ること、私達人間の力でほとめられない、自然の力を感じます。この滝がいつでか始めて、今の落差八十八メートルという大きさになったのか、というところを改めて考えること、本当の屋久島のすざさを改めて感じることができました。

二つ目は、太忠岳です。太忠岳は、安房地区から山頂にある天柱石が見えていて、

か近くで見えてみたいなと思っ  
 ていました。そ  
 して、父、兄、姉、私の四人で太忠岳登山に  
 挑戦するこゝとができました。太忠岳は、ヤク  
 スギランドの奥にあり、行き四時間、帰り三  
 時間程かかります。そして、その頂上千四百  
 九十七メートルには、安房地区から見えてい  
 た大きな岩がそびえてた。ていませう。その大  
 きな岩の名を天柱石といい、高さ四十×一ト  
 ルもあり、まるで天に向かっ  
 て親指を突き出  
 したようなユニークな形です。天柱石の岩が  
 げには、ほこらがあり、太忠岳は岳参りの対  
 象の山になっ  
 ているようです。晴れた日には  
 お隣の種子島や安房の町並みを見渡す事がで  
 きます。私が登頂した時にも、素晴らしい景  
 色を望む事ができました。道中、ロップ使用  
 の所などもありし、かりとした装備は必要で  
 すが、初心者でも登る事ができる山なので、  
 ぜひ機会を作  
 ってもらいたいです。

三っ目は、田代々浜です。夏になると家族  
 連れで川で遊ぶ姿が見られますが、そんな

混むことがないので穴場スポットでもありません。海岸浴には天然記念物の枕状溶岩といわれる岩が隆起により地表に現れた特異な景観を見ることもできます。またこの地表のおかげで、干朝の際に潮だまりができやすくなる。この潮だまりで色々な海の生き物を観察することもできます。楽しみのも一つにもなっています。この他にも、屋久島の魅力はたくさんあります。ますが、屋久島の森、山、川など各所それぞれにパークスポットと呼ばれる場所が数多くあり、当たり前だと思っ  
ている自分達の周りの環境は、実は凄くゼイタクな環境を守ること  
に思いました。このゼイタクな環境を守ること  
が、私が今できる最善なことです。